

第 59 回 理 事 会 議 事 錄

1. 日 時	令和元年 11 月 26 日 (火) 11 時 00 分～11 時 25 分			
2. 場 所	アルカディア市ヶ谷 会議室			
3. 出 席 者	会 長	井上 圭三		
	副 会 長	後藤 直正		
	常 務 理 事	中 村 明 弘	楠 文 代	
		浜 岡 純 治		
	理 事	林 正 弘	白 幡 晶	
		元 木 和 幸	田 中 芳 夫	
		佐 藤 悅 成	浅 尾 広 良	
		河 野 武 幸	篠 塚 和 正	
		加 留 部 善 晴		
	監 事	富 田 基 郎	市 川 厚	
	参 与	乾 賢 一	本 間 浩	

4. 議事の経過の要領及びその結果

定款に基づき井上会長が議長に就任し、本日の出席理事が 14 名であり、定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立していることが宣言された。

また、議事録署名人として出席理事から元木理事を指名し、事務報告の後、直ちに議案の審議に入った。

(1) 役員の補充について

井上会長から、理事・副会長であった奥山 徹明治薬科大学理事長が 11 月 19 日付で同大理事長を退任したことに伴う、後任理事及び副会長の扱いについては、今後の理事会開催回数及び来年度が役員改選期であること等を勘案し、不補充とすることが提案され、協議の結果、承認された。

(2) 前回議事録の確認について

前回議事録(第 58 回理事会：令和元年 11 月 5 日開催)について、全会一致でこれを承認した。

(3) 役員選出のための選考手続きに関する内規の改訂（案）について

井上会長から、前回理事会から継続審議となっていた標記議題について、改めて現行の役員選出方法で課題となっている点の説明があり、資料 3 のとおり今回の内規改訂案（①「理事候補者」となるのは、すべての「議決権を有する者」とする。②投票にあたって、当該法人内の「理事候補者」に投票ができるのは、法人側若しくは大学側のいずれか 1 名に限定する。）が提案され、協議の結果これを了承し、午後開催される第 2 回通常総会に諮ることとなった。

(4) 教育賞の英文表記について

井上会長から、これまで教育賞の英文表記がなかったため、第 2 回教育賞受賞者選考委員会において検討された資料 4 が理事会に提案され、協議の結果これを了承し、午後開催される第 2 回通常総会に諮ることとなった。

「Excellent Educator Award 2019, The Association of Private Pharmaceutical Schools of Japan」

(5) 会長及び副会長の職務執行状況の報告について

井上会長から、定款第 21 条第 5 項（会長及び副会長は、毎事業年度 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。）に基づく報告として、資料 5 を提出した旨の説明があり、次いで、小池事務局長から内容について報告がなされた後、協議の結果これを了承した。

(6) 令和元年度第 2 回通常総会会議次第について

井上会長から、資料 6 に基づき、午後開催される第 2 回通常総会の会議次第について報告があった。

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、11 時 25 分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事（指名された議事録署名人）、監事がこれに署名捺印する。

令和元年 12月 16日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議 長 井 上 圭 三
(押印済)

出席理事 元 木 和 幸
(議事録署名人) (押印済)

出席監事 富 田 基 郎
(押印済)

出席監事 市 川 厚
(押印済)